

春季体育大会、大躍進！

舟山

発行者
幸田町立南部中学校
鈴木 一也
第120号

五月十三日に南部中、幸田中、北部中、町弓道場で幸田町中学校春季体育大会が行われました。十日の激励

会では、それぞれのチームが、目標や意気込みを全校の前で披露し、各部の思いを全校で共有することができました。

当日は途中から降雨があり、中断となってしまう種目もありましたが、選手は、練習の成果が発揮できるような粘り強く試合に挑んでいました。思うように力が発揮できた部もそうでなかった部もあるかと思いますが、今回の経験を学校生活や夏の大会に生かして行ってほしいです。応援をいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

春季体育大会結果

〇団体の部

優勝

卓球男子
卓球女子
バレーボール

※野球部は、降雨のため中断しました。二八日に継続試合を行います。試合結果によっては、野球部も優勝となります。

春季大会を終えて

三年 須山 優空

新チームが始まって約九か月。私たちバレーボール部は、新人戦で北部中に負けてしまいこの春季大会では絶対に勝ちたいという強い思いをもって、本番を迎えました。

朝の練習から雰囲気がよくて、練習していて、とても楽しかったです。北部中戦では、一セットずつを取り合い、迎えた三セット目。ピンチになっても声をかけ合い、ポイントを重ね、勝ち切ることができました。優勝の瞬間は、今までで一番うれしかったです。

夏の岡幸大会まであとわずか。この春季大会で学んだ仲間を信じることや、最後まで諦めずにやりぬくことの大切さをこれからの練習に生かしていきます。そして、大好きな仲間と共に、チーム目標でもある『すべての人に感動を与える』試合を一試合でも多くやり、一日でも長い夏にしていきます。

〇個人の部

優勝

卓球男子 三浦 凌盟
卓球女子 高橋 叶慎
剣道女子(低学年) 並木亜由菜

第二位

卓球男子 新井 銀平
卓球女子 金子 由愛
剣道男子(低学年) 内藤 大晴



盛り上がるバレー部員



体験入部に取り組む様子



全校スローガン「新晴」

弦楽部でがんばる

一年 小田 千遥

体験入部では、いろいろな部活動を体験させてもらい、悩んだけれど、弦楽部に入ることに決めました。初めて先輩たちの生の演奏を聞いて、きれいな音色に魅了されました。また、体験では先輩たちが優しく教えてくれて、音階や「ちようちよう」などの曲を弾けたことがうれしくて、「入りたい」とより強く思うようになりました。

先日仮入部が始まりました。体験の時とは違い、部活動の時間が一時間半に延びました。私はヴァイオリンの楽器を希望して、練習しているけど、すぐに腕が痛くなってきました。でも、それを超える楽しさがあり、がんばれています。体験の時よりもきれいな音がでるようになり、もっと上手になりたいです。これからたくさん練習をして、いろいろな曲に挑戦して弾けるようになりたいので、これから

も部活動の仲間と一緒にがんばります。

生徒会今年の抱負

三年 山本 彩姫

今年度の生徒会スローガンは「新晴(しんせい)」です。このスローガンには、コロナ前の状態に戻すだけでなく、今年ならではのアイデアを加え、全校が準備のときから考えて行動をし、本気の楽しさを感じられるようにしたい、今までの伝統を受け継ぎ、さらに良いものを創り上げていきたい、また、行事だけでなく日常生活から当たり前のことを当たり前にやり、南中全体に明るい雰囲気を広げ、学級・学年だけでなく全校の団結力を高めていきたい、という想いが込められています。

コロナが収まり始めた今年。全校二七二人で協力して一つの行事を創る楽しさ、全力でやりぬくからこそその達成感を味わえるものを創っていきたくです。そして、過去の先輩が築きあげてくださった伝統を大切にしながら、より魅力あふれる南部中に飛躍させられるように、会長として半年間がんばっていきます。

学校行事の中かた

楽しかったオリエンテーション

一年 杉浦 健人

一日かけてオリエンテーションを行いました。私が心に残ったことは二つあります。

一つ目は「校歌コンクール」です。校歌を歌ったのは初めてで不安もあったけれど、友達と一緒にがんばったおかげで大きな声で歌うことができました。本番もクラスが団結して笑顔でがんばり優勝できてよかったです。

二つ目はレクの一つの「借り人競争」です。ペアの人と一緒に、お題に当てはまる人を協力して見つけ出し、とても楽しかったので心に残りました。

オリエンテーションを通して、同じクラス以外の人とも仲良くなることができました。学年の仲が深まるように考えてくれた、学級委員長や副委員長、レク係のみんなには感謝しています。これからも、このオリエンテーションで培った絆をもっと深めて、一年生全員でがんばってきたいです。



クラスで長縄に取り組む様子

新入生歓迎会で学んだこと

二年 高橋 叶慎

私は新入生歓迎会で学んだことが二つあります。

一つ目は「時間を必ず守る」ということです。当たり前のことかもしれませんが、限られていた時間は少しでも遅れると、周りの人たちを巻き込み、全体にも迷惑をかけてしまうので、時間を意識して行動することが大切であると思いました。

二つ目は「団結する」ということです。私は、新入生歓迎会の実行委員をして、いろいろな人と関わり、協力しました。一人一人違うので、多様な意見が出てくると思います。その中でも一人一人が自分の意見を大切にすることで、良い案が浮かぶということがわかりました。学んだ二つのことを、これからの学校生活に生かしていきたいです。



歓迎会での出し物発表

二年生になって

二年 山本 莉凜

四月初めの学活で、学級の係や委員会活動などを決めました。授業が始まると、本格的に二年生が始まったという気持ちが強くなりました。自分が先輩になると思うと、何だか不思議な感じがします。まだ慣れない環境で、不安なことしかないけれどそこで一歩踏み出せるのが二年生だと思います。

学活で級訓決めをした時、私は手を挙げる勇気が出せませんでした。でもそれでは一年生の頃と何も変わっていません。少しずつでも、過去の自分よりレベルアップして、一年生の時の自分を越えて、後輩の手本となる先輩を目指してがんばります。二年生は、一年生と同じ階で生活しているので、姿や行動で示していきたいです。



授業で話し合いをする様子

最後の交流会活動

三年 吉野 隼史

私たち三年生にとって、最後の交流会が開催されました。私は、今年も和太鼓講座を受講します。これで三年連続です。私は積極的に楽しもうと思い、講座の代表になりました。交流会では和太鼓の文化を楽しみだけでなく、講師の先生とお話ができます。そこで地域のことや和太鼓の楽しみ方について教えていただけます。また、和太鼓は、一生懸命打つと夢中になれて楽しいです。そして、何よりもみんなの音がそろった時の達成感は、最高に気持ちがいいです。この交流会活動は、これまで長く続いてほしいと思います。今年も、この楽しさを後輩たちにも伝えていけるように、和太鼓と一緒に思い切り楽しみたいと思います。



交流会（和太鼓）の様子